



文星芸術大学
附属中学校・高等学校
〒320-0865
宇都宮市睦町1-4
電話(028)
636-8000(中学直通)
636-8585(高校直通)
http://www.bunsei-art.ac.jp
発行 教務部・学報編集係

今こそ！脱ジャンクフード

参与(進学統括) 牧島勝利



スナック菓子やファーストフードをジャンクフードと言います。スナック菓子は、ジャガイモ、トウモロコシ、小麦粉を食用

油で揚げ、食塩や化学調味料をまぶしたものです。ポテトチップス・じゃがりこ(原材料ジャガイモ)、カル・とんがりコーン(原材料トウモロコシ)、かつばえびせん(原材料小麦粉)などが代表的です。ファーストフードとは、ハンバー

ガー、フライドチキン、ドーナツなどをいいます。ジャンクフードのジャンク(junk)は、がらくた・屑の意味です。ジャンクフードは、原材料の持っているビタミン・ミネラル・食物繊維などの大切な成分が抜けているため、ジャンクフードがらくた食品と呼ばれるのです。

ジャンクフードは、油で揚げているため高カロリーです。塩や化学調味料を加えているため、その魔力を秘めた味に魅せられ、食べ過ぎてしまう傾向があります。まさに「やめられない・止まらない・ジャンクフード」です。

特に、食物繊維が少ない

のが問題です。これまで食物繊維は、消化できずに残ったカスみたいなもので、腸をブラッシングして便秘を防ぐぐらいの働きと思われていましたが、最近になって糖の吸収をコントロールして、血糖値の急激な上昇を抑えることが分かってきました。ジャンクフードの食べ過ぎは、単に肥満をもたらすだけでなく、急激な血糖値の上昇によって、糖尿病をはじめとする生活習慣病を引き起こします。最近では、アルツハイマー病の原因物質の蓄積を促すとも言われています。

東欧諸国では東西の冷戦構造が崩壊し、西洋の文

文星芸大附now!
は、平成17年4月に「文星芸術大学附属中学校」の開校に合わせて発刊されました。

化が一気に入りました。その中で急激に広まったのがジャンクフードです。魔力を秘めたその味でたちまち普及し、肥満が急増し、糖尿病などの生活習慣病が顕著になりました。また、アジアの台湾でも、子供の四人に一人が肥満、生活習慣病の低年齢化など深刻な健康被害を生んでいます。ルーマニア、ハンガリー、台湾では、ジャンクフードを規制するために、「ジャンクフード税」の導入に踏み切りました。今、世界でジャンクフード規制の動きが広まっています。

生活習慣病や認知症は、永年の食生活の積み重ねによって発症します。したがって、若いころから食生活には気を使うことが必要です。

食物繊維を豊富に含むのは野菜です。野菜は体にいいと言われますが、ただ単にビタミンが多いとか、カ

ロリーが少なくダイエットに有効だということだけではありません。野菜は生活習慣病の予防だけでなく、精神的な安定をもたらし、す。「ストレスには野菜」です。皆さんもこれからジャンクフードを控えて、野菜を多く摂りましょう。

中学校行事予定

▽十月

- 26日(金) 雄飛祭準備
- 27日(土) 雄飛祭(オープニング式典)
- 28日(日) 雄飛祭(一般公開日)
- 29日(月) 代休

▽十一月

- 2日(金) 漢字能力検定
- 5日(月) 上野秀文先生御命日
- 8日(木) ハイキング(日光方面)
- 8日(木)~10日(土) 保護者面談
- 11日(日) 実用英語技能検定(二次)
- 17日(土) ボランティア実践

▽十二月

- 1日(土) 第一回入学試験
- 4日(火)~5日(水) 期末考査
- 13日(木) 生徒会役員選挙
- 21日(金) 第二学期終業式
- 22日(土) 第二回入学試験

高校行事予定

▽十月

- 26日(金) 雄飛祭準備
- 27日(土) 雄飛祭(オープニング式典)
- 28日(日) 雄飛祭(一般公開日)
- 29日(月) 代休

▽十一月

- 2日(金) 3日(土) 総合学力テスト(英・年)
- 3日(土) 総合学力テスト(英・年)
- 5日(月) 前校長先生御命日
- 6日(火) 秀文杯校内体育大会
- 8日(木) 体育大会予備日
- 8日(木)~9日(金) 総合学力テスト(普・年)
- 9日(金)~10日(土) 第三回共催マーク模試(英・普・年)
- 10日(土) 保護者懇談会(一年)
- 23日(金)~24日(土) 全統センタープレテスト(英・三年)

▽十二月

- 3日(月)~6日(木) 期末考査
- 7日(月)~15日(土) 三者面談(英・三年)
- 13日(木)~14日(金) 前期入試願書受付
- 21日(金) 第二学期終業式

- 1 p <巻頭言 牧島先生より>
- 2 p <高校 雄飛祭案内>
- 3 p <高校 沖縄修学旅行>
- 4 p <高校 輝け!! 文星健児>
- 5 p <中学 雄飛祭に向けて>
- 6 p <中学 夏の学校行事から>
- 7 p <中学 修学旅行・職場体験>
- 8 p <第10回 雄飛祭案内>

高等学校

生徒会から こんにちは!



生徒会長 小森 信之
(英進科3年3組)

こんにちは。唐突ですが、皆さんは「こんにちは」という言葉の由来を知っていますか。もともとは「今日(こんにち)は、すねえ」であって、「こんにちは」はその省略形らしいですよ。秋も深まり、いよいよ寒くなってきましたね。たまに暑い日もありますが、季節の変わり目は「寒暖の差」で体調を崩す人が続出します。風邪を引いて、雄飛祭に参加できないなどと言うことのないよう、体調管理に気をつけて生活しましょう。かく言う私も、先日、急に腰が痛くなって病院に行きました。原因は不明なんです。友達のいわく、「寒暖の差」が原因だとのこと。運動部の皆さんは特に気をつけてください。腰に異変を感じたら、文星の前にある「一成堂」がおすすめです。来たる「秀文杯」には万全のコンディションで臨みましょう。

「秀文杯」の前に忘れてはいけないうのが本校の学校祭「雄飛祭」です。

昨年は創立百周年ということで、雄飛祭も大いに盛り上がりしました。去年にもまして今年も大いに盛り上がりましょう。なぜなら今年は何と記念すべき第十回目の雄飛祭だからです。皆さん知っていましたか。

今年のテーマは「謳歌(おうか)」です。「青春を謳歌する」「謳歌」です。意味は「歌う、ほめたたえる、楽しむ」などありますが、共通しているのは「みんな」という前提です。みんなで頑張つて、みんなで楽しみましょう!

この「みんな」というのは、日本で古来から重要視されてきました。聖徳太子が「和を以て貴しとなす」と十七条の憲法で定めたように。

このごろ、メールなどで見る「こんにちは」は誤表記ですが、何か親しみやすさを感じるのは、「わ」が「和」とつながっているからと考える人もいるそうです。日本語って面白いですね。それでわまた!

*雄飛祭の一般公開は、
10月28日(日)
9時から14時30分
までです。

雄飛祭催し物紹介

今年も、記念すべき第十回目の雄飛祭です。節目の年の雄飛祭を皆さんで盛り上げましょう。

各クラスでは、雄飛祭に向けて着々と準備を進めています。毎年恒例のPTAによるお餅の販売、野口先生のクラス恒例の自慢のカレーライス(三年五組)。焼きそば、フランクフルトやじゃがバターなどの定番から、「チュロス」「カラフルわたあめ」「や」「沖繩そば」など一風変わったものまで、バラエティーに富んだ出店で皆さんのお腹を満たします!是非、朝食を抜いてお越し下さい。

食催し以外では、射的、金魚すくい、ヨーヨー釣りなども用意しております。老若男女問わず、皆さんに楽しんでいただけるように、各クラスで創意工夫をしています。自作映画の上映会(一年一組)も注目です。どのような映画に仕上がるかとても楽しみです。

ステージでは、「文星ジョイントバンド」によるポップス曲の演奏、和太鼓部による和太鼓演奏なども見所です。将棋が得意な人は、強者ぞろいの本校将棋部に挑戦してみてくださいか。

インターアクト部

七月十四日(土)、日光杉並木クリン作戦に部員五名、引率教員二名で参加しました。空き缶や紙くずがたくさん見つかり、ごみの多さに驚きました。

夏の日差しに照らされてとても暑かったのですが、杉並木の中はひんやりして意外に涼しかったです。森林浴をしながら、気持ちのいい汗をかけた一日でした。八月五日(日)、白鷗大足利高校での年次大会に出席しました。県内のインターアクトクラブに所属する高校生約六十名が集まり、

ボランティア委員会

今年度四月に発足した本校ボランティア委員会の、これまでの活動について報告します。

七月十一日(水)、委員長たち三名が「市民総ぐるみ環境点検活動」に参加し、鹿沼街道沿いの清掃活動を行いました。

また、夏の日差しが厳しさを増した七月十九日(木)には、委員の有志七名が、近隣の特別養護老人ホームを訪問し、各階のベランダに「よしず」を設置する作業を行いました。約50枚にも及ぶよしずの設置は相当の力

就職試験出陣式

今年も九月十六日から就職採用試験が始まり、それに先立ち本校の恒例行事である就職試験出陣式が、九月十日(月)、第六校時に研修センター大会議室で行われた。

参加した生徒は109名。式が始まる前に、全員の頭に必勝ハチマキが巻かれると会場の雰囲気引き締まり、熱気が込み上げていた。

出陣式では、まず副校長より、近年の長引く不況が原因となつて就職が難しくなつていくという話があると、生徒たちは真剣な眼差しで話を聞きながら現況を理解し、また、激励の言葉をかけられると眼には輝きが見られた。

その後、学年主任より激励の言葉があり、最後は就職指導部長の掛け声と共に全員が高々と拳を突き上げて内定を勝ち取ることを誓い、一致団結して式は終了した。

昨年の生徒たちも厳しい就職戦線の中で最後まで全力で戦い抜いたように、今年の生徒諸君も先輩たちに続いて全員内定を勝ち取ってほしい。



よしずの設置作業



日光杉並木での清掃活動

沖縄修学旅行



二年生の二百四十六名は、九月十一日(火)から十四日(金)の三泊四日で、沖縄へ修学旅行に行ってきました。生徒たちは、沖縄の地を訪れて、さまざまなことを感じ、たくさん思い出もできたようです。紀行文から一部を抜粋して紹介します。

【平和学習】

二年一組 原田龍之助
栃木の塔に献花したあと、平和祈念公園に行った。そこには、たくさんの方の名前を刻んだ平和の礎があった。そこに刻まれている名前を見たとき、あまりの多さに驚き鳥肌がたった。平和祈念資料館や、ひめゆりの塔でも胸が苦しくなった。死んでいる友だちを見てい

る少年の写真が印象に残った。その時の少年がどのような感じ、このあとどう思っているのか。僕にはわからない。しかし僕だったら、何もできなかった自分以後悔しながら生活していくと思った。そう考えると、戦争というものがとても恐ろしいものだと思わため感じた。



【美ら海水族館】

二年一組 野口 大樹
美ら海水族館では、いろいろな魚を見た。有名なジンベエザメの所では人がたくさん集まっていた。写真を撮るのにも一苦労だった。英語の教科書に載っていたバンドウイルカのフジもいた。フジは原因不明の病気で尾ビレの七十五パーセントが失われてしまい、人工尾ビレをつけて泳いでいるイルカだ。自分が見たときには人工尾ビレはつけていなかった。今年でフジは美

ら海に来て三十六年だという。これからも頑張ってもらいたいと思った。



【サトウキビ収穫体験】

二年一組 町井 宣貴
サトウキビ収穫体験はめったに体験できるものでなく、貴重な体験だった。サトウキビの収穫は斧でサトウキビの根元を一回で切らなくてはならないのだが、固くてなかなか切れなかった。苦労して切っても根元に斧の跡がついてうまく切れなかった。収穫したあとにサトウキビを食べさせてもらったが、ほんのりと甘く、とてもおいしかった。収穫後はサトウキビを搾って黒砂糖を作った。あんなに硬かったサトウキビは、機械に入られるとあっという間に搾られ、繊維だけになっていた。搾り汁を煮つめる

こと三十分。鉄板に流して黒砂糖が固まるのを待つ。できあがった黒砂糖は、砂糖のような甘さではなく、少しトウモロコシのような味がした。

【マリン体験】

二年一組 赤沢 美徳
僕はマリン体験のカヌースクールとドラゴンボートを体験した。カヌーは意外にスピードが出るのでとても楽しかった。カヌーの次にドラゴンボートに乗った。ドラゴンボートは十人乗りのボートで、これを水上バイクが引く張るというものだ。スピードも早く水上バイクが右や左に移動することによってできる波にボートが乗ると大きくジャンプしたりして、スリル満点であった。初めての体験だがとても楽しかった。



検定試験取得状況 (九月末現在)

日本情報処理検定

【表計算一級】

吉池 研雄

【表計算二級】

池田 友則

島田 天祐

【表計算三級】

岸田 侑也

倉井 一樹

【ワープロ一級】

海老原 大輝

清水 雄斗

千葉 智行

【ワープロ二級】

渡邊 一博

小池 亘

岩本 雅也

小川 凌

桑川 成夢

齋藤 峻佑

砂川 成哉

高橋 祐貴

永田 貴規

藤澤 郁弥

蓬田 拓己

池田 祐弥

大塚 涼平

金田 亮太

栗田 拓哉

小島 祐希

諏訪 和真

田崎 一茂

養崎 光樹

青木 直希

小椋 雅喜

倉井 一樹

増淵 佑樹

森田 哲也

全経電卓検定

【二級】

中野 壮士

小島 裕紀

御堂進ノ介

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

渡邊 尚樹

渡邊 峻佑

渡邊 勇磨

【三級】
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒
【三級】
中條 優人
小川 孝和
松下 浩之
八木 澤弘
末永 圭祐
阿美 嘉晃
小林 修也
山口 達也
【二級】
高橋 英統
甲賀 優希
佐藤 悠典
村上 大河
大野 佑輝
大平 直也
【準二級】
福富 大也
小野 悠仁
酒井 悠介
小野 真啓
【三級】
河井 魁人
根本 直樹
保坂 正道
中條 優人
遠藤 空嶺
坂本 祥希
竹本 悠輝
本間 将基
稲川 紘平
玉山 紘平
生沼 賢人
坪山 大輝
佐藤 和正
全商英語検定
【三級】
日本漢字能力検定
【準一級】
三浦 幹太
荒川 聖也
齊藤 義人
仲澤 一諒

輝け!! 文星健児 部活動報告

県内各地で行われた新人大会やコンクールの主な結果と、八月八日(水)から富山県で開催された第36回全国高等学校総合文化祭「全国高総文祭」とやま2012」の参加報告を紹介します。

※(英)＝英進科
(普)＝普通科

テニス部

県新人大会ダブルス

山口・柿沼組優勝!!

九月二十二日(土)に行われた県新人大会ダブルス決勝戦にて、本校の山口・柿沼組(普一年)柿沼拓実(普二年)組が、強豪足工大附の永吉和田組と対戦した。

準決勝戦で同じ足工大附の油布・古谷組を接戦の末に退け、決勝進出を果たした山口・柿沼組。一年生ペアの永吉和田組に対し安定した強さを見せつけ、念願の新人戦優勝を果たした。

また、二十四日(月)に行われたシングルスでは、柿沼選手は準優勝、山口選手は3位にそれぞれ入賞した。

十一月に行われる団体戦でも昨年に続く2連覇を果たし、関東大会出場を果たせるよう、この勢いをもって、全力で戦い抜いて欲しい。

卓球部

迫田選手全国大会へ

九月十五日(土)に行われた全日本ジュニア選手権大会県予選会において、本校の迫田樹選手(普二年)はトナメント第4ブロックを制覇し、決勝トナメントに進出した。

迫田選手は決勝戦で沼尾選手(作新学院)に敗れるも、一月十五日(火)から東京都で開催される本選への出場を決めた。

バスケットボール部

一年生大会優勝

八月二十二日(水)に開催された県バスケットボール協会会長杯争奪一年生大会決勝戦が行われ、本校バスケットボール部は宇短附と対戦した。

準決勝戦で宇都宮工を破った宇短附を序盤から引き離し、危なげなく優勝を果たした。

剣道部

日光大会団体優勝

八月十七日(金)から行われた日光剣道大会に、本校剣道部が出場した。

先のインターハイ県予選でベスト16以上に勝ち抜いたチームで争う今大会で、本校勢は決勝戦で大田原高を破り、優勝に輝いた。

柔道部

一年生大会三位

九月八日(土)に行われた平成24年度県高校一年生柔道大会に本校柔道部が出場。60kg級で本校の松本康佑選手(普一年)と齋藤大貴選手(普一年)、73kg級で土屋皓仰選手(普一年)がそれぞれ3位入賞を果たした。

将棋部

菊地君関東大会へ

九月二十二日(土)、二十三日(日)に行われた第23回関東地区高文連将棋選手権大会県予選に本校将棋部が出場。菊地優志君(英二年)が3位に入賞し、十二月十六日(日)に東京都で開催される関東大会への出場を決めた。

音楽部

吹奏楽コンクール銀賞

七月二十六日(木)から開幕した第54回栃木県吹奏楽コンクール。第3日目の二十八日(土)に行われた高校D部門に本校と文星女子高合同音楽部が出場した。

演目「東方見聞録」パッカナール、アジアの宴」で今年こそ金賞受賞をと猛練習を重ねてきたが、あと一歩及ばなかった。

全国高文祭参加報告

私にとって、富山に行くのは初めての経験で、かなりの不安の中、県の代表の生徒、引率の先生方と朝早くバスで栃木を出発しました。着いて早々、美術部門の作品を鑑賞しました。まさに圧巻でした。全国のレベルの高さを痛感したとともに、作者が同世代ということもあり、自分ももっと頑張らなければと感じました。その後の講演会で、制作者の生の声を聞き、作品への思いの強さを感じ、とても感動しました。またイベント交流会で、全国の高校生と風鈴の短冊のデザインをした際、様々な方

言が会場内を飛び交い、とても新鮮で楽しかったです。さらに世界文化遺産の白川郷見学で見た、栃木にはない景色も印象的でした。芸術作品だけでなく、様々な出会いから良い刺激を受け、本当に良い思い出になりました。

三年十組 大橋 直生



高文祭出展作品「無重力」

一日体験学習

八月十八日(土)、十九日(日)の二日間、中学生と保護者を対象とした一日体験学習が行われた。

学校紹介や各科・コースの説明の後、来場者は班に分かれ校内見学・体験授業に参加した。英進科・普通科進学コースの模擬授業、総合美術デザインコースの体験学習、総合ビジネス科のTシャツ制作いずれも本校在校生が主体的に体験学習をサポートし、校内施設の説明を懸命に行っていた。その姿は来場者にも好印象を残した。

この体験が進路選択の一助となることを願いたい。

文星散歩道

(題字 大木教頭)

初めて何かに取り組む時、誰もが緊張感を持ち、基本に忠実に、間違えないようにと必死に気を配ります。

そして、難しさに嫌気がさしたり、行き詰まったりしながらも、少しでも上達しようとする自分を励まし、努力し、何度かやっいていくうちにうまくなり、いつの間にか意識しなくてもスムーズにできるようなになるものです。しかし、慣れとは怖いものです。私たちは、仕事や日常生活に慣れたとき、ともするとマンネリを感じ

②「慣れ」

中田 裕 市(保健体育科)

はじめ、新しい仕事や生活を始めたころの新鮮な驚きや感動を失ってしまいます。今日が単なる昨日の続き、明日が今日の続きといったような日々を過ごす時、心のときめきが失われ、油断や気の緩みが生じ、思わぬ大きな失敗を招きかねません。また、そこで進歩が止まってしまうことにもなりま

す。大事なのは、慣れでも慣れないことではないでしょう。経験を積み、覚えたコツを生かして要領よく進めつつ、一方で、最初の頃の緊張感と熱意を失わないこと。

この微妙なバランスを取っていくところに、失敗を未然に防ぎ、自らを向上させていくヒントがあるのではないのでしょうか。春夏秋冬とあるように、季節は日々、新たに変わっていきます。私たちの心も、新たになければなりません。マンネリとは、仕事や生活の中にあるのではなく、自らの心の中にあります。慣れたことなど感じたら、時に初心に立ち返り、常に季節の変化のように新たな気持ちで物事に取り組むように努めたいものです。

中 学 校

雄 飛 祭

『雄飛祭に向けて』

生徒会長 田崎 穂積
今年もこの季節がやってきました。待ちに待った雄飛祭の季節です。

今年のテーマは「謳歌」。これは恵まれた境遇にあることを心置きなく楽しむという意味があります。この文星に通えるという恵まれた環境や先生方に感謝して楽しみましょう。また、来てくださる一般の方々にも来て良かったと思っていただけるようにしたいです。

中学校では今年も各クラスで色々な出し物を準備しています。生徒数が増え活動の幅も広がり、例年より楽しい雄飛祭になることを期待しています。

クラス企画紹介

三年一組

三年生は「ラウンドB」というものを開催します。内容は、サッカー、テニスなどのスポーツ+射的をやるうと考えています。場所は中高一貫棟サブグラウンドです。

雨が降ったらできないじゃないかと思つた人、ご安心ください。雨天でも場所を変更して行います。

とにかく自分達で言うのもなんです、中学生にしては良い出来だと思えます。さらに、全て無料です。よろしくお願いします。

二年一組

二年一組は、映画を上映します。クラスの良き思い出となるよう何度も話し合つて決めました。台本は我がクラスの誇り天才と演劇部が作成し、衣装も皆で持ち寄りました。最強のキャスト、編集。クラス全体の力を総動員させて完成させた自信作。「P.P.シネマ」。一日限りの上映。二度と味わうことのできない伝説。見に来ないと損ですよ。ご来場お待ちしております。

二年二組

こんにちは、二年二組です。今回私達が出す出し物は、人生ゲームです。その名も「ばんちゃん部屋」です！中身は素晴らしい人生の末にたくさんのおかしが待っているというものです。おかしが好きな方、なんとなく人生ゲームをやつて

みたい方、ぜひ中高一貫棟の二階理科室向かいの二年二組の教室に足を運んでみてはいかがでしょうか？

一年一組

みなさんこんにちは！私たちは、スライム、射的、ボウリング、折り紙、ビーズアートなど盛りだくさん。店名は「ワンワン工房」です！雄飛祭当日は、一人一人が「工房の一員」となり、精一杯頑張りたいと思つています。

また、廊下にはこのことを詳しくまとめた模造紙を掲示したいと思つています。ぜひ、見てください。

Let's go to the T-1!

一年二組

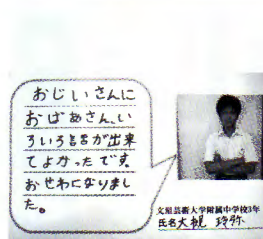
私たちは、動体視力ゲームをします！二つの壁の間を何かが通ります。どんな問題かは…お楽しみに！ゲームは一試合につき四チームの対抗戦です。お友達と一緒にチームを作つて参加しても良いし、「一人で敵三チームに立ち向かつてやるぜえ」というワイルドな方は、お一人での参加も、もちろんOK！一位になれば、賞品も…！ぜひ、一年二組に！待つてまうす！

福祉体験

中学三年生は、夏期特別活動期間中の七月二十四日（火）から二十六日（木）の三日間、福祉体験に行つてきました。体験場所は、ケアプラザで、毎年実施されていたでいます。

体験を実施するにあつて、事前学習として、施設の方々に講師の先生としてお招きし、体験に際しての注意点や施設を利用している方々の実態などをお話ししていただきました。また、体験中には、利用者の皆さんに楽しんでいただけるよう、各グループで出し物を用意し、実際に披露してしました。

生徒たちは、食事の手伝いなど介護の仕事や利用者の皆さんとの交流を通して、普段の学校生活では、体験できない貴重な体験ができました。ケアプラザで今のスタッフの方々に深く感謝申し上げます。



利用者の皆さんへのお礼状

一日体験学習

八月二十五日（土）に、小学校六年生と保護者の方を対象とした一日体験学習が開かれました。

保護者の方には、中学校全体の説明を聴いて頂き、児童の皆さんには、学校紹介のビデオを見てもらつた後に、自分の興味がある教科（国・社・数・理・英）の中から二教科を選択し、体験授業を受講してもらいました。各教科、とても楽しく理解しやすい内容であつたようで、「またやりたい」といった声も上がる程、有意義な体験となつたようです。

部活動情報

将棋

《文部科学大臣杯小中
将棋団体戦東日本大会》

七月二十六日（木）

将棋部は、県大会で優勝し、東日本大会に出場しました。結果は次のとおりです。

《予選リーグ》 一勝二敗

演劇

宇都宮市中学校

演劇研究大会 参加

《新人体育大会結果》

県大会

剣道

渡邊 千優 一回戦

水泳

100m（バ） 50m（自）

中村 峻輔

100m・200m（平）

安達 瑛大

地区大会

剣道

（団体）

男子 対 作新学院中等部

（個人）

渡邊 千優 ベスト8

坂田 拓海 三回戦

薄羽 珠ノ介 三回戦

ソフトテニス

（団体）

男子 対 陽北中

女子 対 宝木中

（個人）

柴田 田中 三回戦

石川 戸崎 二回戦

卓球

（個人）

新井 大気 三回戦

バスケットボール

男子 対 瑞穂野中

女子 対 明治中

サマーキャンプ

中学校一年生は、七月二十三日(月)から二十五日(水)の三日間、尾瀬に行ってきました。普段の便利な生活から離れ、必要最低限の暮らしを体験することで様々な事を学んできたようです。

【生徒の感想】

一年一組 永井 友理

山の朝は寒いとよく耳にします。尾瀬の朝は夏なのに体操着の長袖を着ないと廊下に出ることが出来ないほど寒かったです。びっくりしました。さつきまであったはずの雨雲。しかし、いつの間にか無くなっている。山の天気は非常に変わりやすいことが分かりました。

また、よく、山の空気や水はきれいで、おいしいと言われます。尾瀬の山の空気を吸うと、とてもスッキリして気持ち良くなりました。宿の近くの湧き水は、やはり市販の水とは全く違う味がしました。朝、早い時間に起きて飲む湧き水といったら最高です。

尾瀬に行つて、私自身の環境に対する考え方ががらりと変わりました。石けん

やシャンプー、リンスが使えない。普段の生活では絶対に体験出来ないことを自然が教えてくれました。それは、全て次の日から実践できることばかりで、環境のために出来ることが一つでもあるなら、自分にはそれを行う義務があるのだと思いました。

三日間の尾瀬の合宿で学んだこと、それは「今ある自然を、大切に」ということです。これから十年後、二十年后には、今ある自然が減ってしまっているかもしれない。でも、私たちの行動しただけでは増えているかもしれないのです。私は、今ある自然が十年後、二十年后に増えていることを願います。

一年二組 片浦 萌葉美

私は、一度も尾瀬に行つたことはありませんでした。石けんも使えず、トイレに入るにはお金がかかる……、そんな生活は考えられなかったし、そんなところに行くのも嫌だなと思っていました。でも行ってみると、景色がとてもきれいで、自然に囲まれている良い所でした。

一日目は、まだ山小屋と

いう環境に慣れていなくて虫もいたので、あまり良い気分ではありませんでした。が、「皆が我慢しているのだから、私も我慢しなくては!」と思い、がんばりました。ドライヤーで髪を乾かせなかったのも困りました。私たちの生活は、すごく電気に頼っているのだと感じました。

二日目は、滝を見に行つたのですが、ぬめぬめしている所や、岩や石などに乗りながら登って行つたので、とてもつかれました。でも、滝はとても迫力があって、きれいでした。下るときは登るよりも楽に思えたので、登るときには目に入らなかった植物や景色などに目を向けることができました。滝から見ると景色もとても良かったです。木々に囲まれた景色も良かったです。自然ってすごいなと思いました。

初めは不便な生活だなと思つたけれど、逆に考えれば、自然を守るために私たちの生活を考え直す良いチャンスだと思いました。尾瀬での体験で学んだことを、今後の生活に活かしていきたいと思いました。

英語研修

中学二年生は、八月一日(月)から三日(水)の二泊三日で、ツインリンク茂木へ英語研修に行ってきました。英語漬けの三日間を過ごした経験は生徒たちの英語への興味・関心を深めたことでしょう。

【生徒の感想】

一年一組 武田 朱音

私達二年生は、八月一日から三日に英語研修にいきました。そして、「ピーチボーイ」という英語の群読劇をクラス別で行いました。

私はリーディングリーダーの担当だったので、リーダーとして様々なことをしました。群読の役割分担や人数などを決めるのは予想以上に変化でした。初めは群読の声がそろわなかったり、声が出ていませんでした。また、劇と合わせて読むのも上手いきませんでした。

しかし、練習を積み重ねていくにつれ、どんどん良くなっていきました。研修中にも群読劇の練習を行い、ネイティブスピーカーの先生の指導のおかげで、格段に良くなりました。

二日目の夜、群読劇の発表をしました。大きな失敗もなく、無事終わった時には達成感を味わうことができました。良い思い出ができて良かったです。

との大切さを学びました。この経験をこれから活かしていきたいです。

二年二組 飯藤 南美

私は、この英語研修で学んだことが二つあります。

一つ目は、協力することの大切さです。この研修では、桃太郎の群読劇を行いました。私は道具係でした。この係は、いくつかのグループになり、それぞれの担当の道具を作ることでした。私は四人グループでダンボールを使い、桃太郎が生まれてくる桃を作りました。皆が自分の担当をしっかりと行い、協力して作ることでできました。全員で協力できたので研修前に無事終わらせることができました。協力はとても大切だと感じました。

二つ目は、コミュニケーションの大切さです。日本語が通じない環境でネイティブスピーカーの先生方と仲良くなることができました。それは、積極的にコミュニケーションをとった結果だと思っています。

この研修を通して学んだ経験を日々の生活に活かしていきたいです。

この活動で、協力するこ

修学旅行

中学校三年生は、九月十一日(火)から十四日(金)まで、三泊四日の日程で、京都・奈良方面へ修学旅行に行ってきました。

初日は、奈良の東大寺や興福寺などを見学し、二日目は、京都に入り、二条城や京都御所、北野天満宮などを見学、三日目は、公共の交通機関を利用し、班別自主研修をしました。四日目は、比叡山延暦寺に行き、そこでお坊さんの説法を聞きました。

生徒たちは、残暑が厳しい中、元氣いっぱいの子で、仲間と共に過ごす時間を思いきり満喫し、一層絆を深めてきたようです。

【生徒の感想】

三年一組 齋藤 祐貴

九月十一日から十四日の四日間の修学旅行で、日本の歴史について学ぶことができました。その中で、特に印象に残った名所について書くことにします。

まず一つ目は、奈良の興福寺国宝館である。館内に展示されているもの全てが国宝というすばらしい場所

だった。特に感動したのは、八部衆の像と千手観音立像である。美術の授業で予習した阿修羅像は八体の仏像の中でも特に目立っていて、その厳かな風格に私は強い衝撃を受けた。また、千手観音立像は想像以上に巨大で驚いた。さらに一つひとつの手に握っている物も違っていて、精密さにも感心させられた。

二つ目は、二条城である。この城は歴史の教科書にも出てくる有名な城なので一度は行ってみたかった所だ。国宝の二の丸御殿では、大政奉還を行った部屋を見学することができて良かった。百年も前に大政奉還を行った所にも関わらず、保存状態は非常によく驚きであった。また、うぐいす張りでは当時の人々の工夫に感心させられた。

三つ目は金閣と銀閣である。金閣はあまり美しい建物には思えなかった。北山文化として豪華絢爛ではあったが、金色以外に他の色が無かったので、汚く見えた。それに対し銀閣はあまり派手な色を使わないで、「美」を表現していたので興味深かった。また、庭に水を使っている金閣と比べ、銀

閣は枯山水という、面白い表現をしていた。

最後は、比叡山延暦寺である。ここでは説法を聞いた。非常に面白い話で、私達のこれからの人生に関わってくる、人との付き合い方などを分かりやすく教えていただいた。

今回の修学旅行で学んだことをこれからの学校生活に生かしていきたい。

三年一組 原田 拓

僕は中学最大の行事である修学旅行に行ってきました。

行き先は京都・奈良です。新幹線で三時間程度かかる距離でした。たくさんさんの日本文化を代表する寺や神社がありました。特に東大寺がとても大きく、南大門には学校の授業で習った金剛力士像が立っていて、改めて日本の文化の素晴らしさに感動しました。大仏殿の大仏はやはり大きく、自分達はちっぽけなものだなということが分かりました。奈良公園にはたくさんさんの鹿がいました。写真をとったり、触れたりしました。これもまた良い思い出です。また、唐招提寺では、薬師如来に手を合わせて、健康で風

邪をひかないようお願いしてきました。

三日目の班別研修は、一日かけて京都市内を回りました。金閣は豪華で銀閣は質素で、作った二人の將軍の気持ちが変わったような気がしました。清水寺では、有名な舞台を見ました。正直な所そこまでの感動はありませんでした。

最も辛かったのが、延暦寺での説法です。とてもわかりやすく面白い話でしたが、約一時間の間正座をしていたので、足がしびれてしまいました。

今回の修学旅行では、たくさんさんの日本文化に触れ、考えることができました。これからも日本の文化に興味を持ち、日本の素晴らしき文化を学んでいきたいと思っています。



東大寺にて…

職場体験

中学二年生は、夏季特別活動期間中の八月二十一日(火)から二十三日(木)までの三日間、職場体験に行ってきました。

【生徒の感想】

二年二組 蛭田 彩音

八月二十一日から二十三日の三日間、私は宇都宮記念病院の職場を体験することができました。

活動中に思ったことは、病院で働くには意外と体力が必要だということです。また、いろいろな病気を持った患者さんがいるので、声のトーンや速さ、話す内容など、患者さんとのコミュニケーションはとても難しいと感じました。

そして、今回の体験を通して一番強く感じたのは、チームワークの大切さです。病院の中には、たくさんさんの職種や仕事があります。その中ではどんなに優れた能力や技術があっても一人の力だけでは限度があるはずです。病院の中で働くスタッフ全員が患者さんと向き合い、皆が一つになって初めて病院の役割が果たせる

のだと改めて感じました。

私も将来、人の役に立てる仕事に就きたいと思っています。

二年一組 狐塚 祐斗

夏季特活期間中の八月二十一日から二十三日まで職場体験に行ってきました。僕は、中禅寺湖にあるさかなと森の観察園で体験をしてきました。この職場を選んだ理由は、僕は魚が好きで、魚に関係のある職業に将来就きたいと思っているからです。

実際に行った仕事は、採卵作業と魚の餌やりでした。採卵というのは簡単に説明すると人工授精のことです。採卵作業はヒメマス、オスの精子をかけるという作業でした。係の人によると、これから目ができて、来年には元気に泳いでいるとのことでした。餌やりは、魚によって与える餌が違うので、間違えないように注意しました。

三日間の体験を通して感じたことは、仕事を辛いとは思わないこと、時間や規則をしっかり守ることが大切だと感じました。

第10回 雄飛祭 テーマ『謳歌』おう か

10/27(土)・10/28(日)

10月28日(日)のみ、一般公開 9:00~14:30 (最終入場14:00)

※駐車場は用意しておりませんので公共交通機関をご利用下さい。



制作者コメント



今回のポスターは、漫画をテーマにしました。本校の雄飛祭をイメージしながら、作成しました。良く見ていただくと、おもしろい発見があるかもしれません。

文星芸術大学附属中学校 高等学校

〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町1-4 ●中学校/TEL.028-636-8000 ●高等学校/TEL.028-636-8585

ポスターデザイン／美術デザインコース 3年10組 大橋直生